

ミル＆ドリップ コーヒーメーカー 家庭用
形名 M-CM50F

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1 ～ 2
お願い	3
各部のなまえとはたらき	4
正しい使いかた	5 ～ 7
部品について	7
お手入れのしかた	8
故障かな？と思ったとき	9
仕様	9
保証とアフターサービス	10
保証書	11（裏表紙）

日本国内専用
Use only in Japan

保証書付 裏表紙に
あります。

ミル＆ドリップ コーヒーメーカー保証書 持込修理

形 名		M-CM50F										
★お客様	お名前	ふりがな										様
	ご住所	〒 □□□-□□□□										
	電話	市外					市内			番号		
保証期間	本体	1年			★お買い上げ日 □□年□□月□□日から							
★ご販売店	住所・店名											
電話												

株式会社 良品計画
〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室 ☎ 0120-14-6404
平日 10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用および不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ	修理年月日	修 理 内 容	担 当
年 月 日			
年 月 日			

- (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - (ト) ご使用による汚れ。
 - (チ) 消耗部品の交換
2. 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

販売元 株式会社 良品計画
〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室 ☎ 0120-14-6404
平日 10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00

供給元 東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

安全上のご注意

必ずお守りください

●商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害、財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*¹を負うことが想定されること」を示します。	禁止 ⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*²を負うことが想定されるか、または物的損害*³の発生が想定されること」を示します。	指示 ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意 △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	

* 1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

 警告	
使用禁止 コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない 感電・ショート・発火の原因になります。	電源は交流 100V 専用コンセントを使用する 交流100Vのコンセントを使う 火災・感電の原因になります。
奥まで差し込む 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。	抽出・保温後ボトルの底に手を触れない 高温になっていますので、やけどの原因になります。
禁止 保護スイッチ（ミルスイッチ部）を指などで絶対に押さない けがをするおそれがあります。	

 警告	
分解禁止 改造はしない また修理技術者以外の人、は、分解したり修理を行わない 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店または、東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。	無理な扱い禁止 コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない 火災・感電の原因になります。
接触禁止 蒸気口や浄水フィルターに触ったり、顔などを近づけない やけどの原因になります。	禁止 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない やけど・感電・けがの原因になります。
コンセントを単独で使う 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う 他の器具と併用して使用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。	禁止 ボトル（ステンレス容器）なしで使わない やけどをすることがあります。
水ぬれ禁止 水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。	ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。

 注意	
プラグを抜く 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。	プラグを持って抜く 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。
禁止 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない やけど・火災の原因になります。	接触禁止 使用中や使用後しばらくは保温板、ドリッパー、浄水フィルターなどに触れない やけどの原因になります。
禁止 抽出中にボトル（ステンレス容器）をはずさない やけどの原因になります。	禁止 壁や家具の近くで使わない 蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。
接触禁止 ミルケースに手を入れない 内部の刃でけがをすることがあります。	禁止 ボトル（ステンレス容器）をのせたまま、本体を動かさない やけどやけがの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意



お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの原因になります。

冷えてから
行う



熱い保温板の上にコードをのせない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止



抽出直後、すぐにタンクに水を入れない
ヒーターが熱くなっているため、湯口から熱湯・蒸気が出て、やけどの原因になります。

禁 止



部品の取り付け、取り外し、お手入れするときは、スイッチを切り電源プラグを抜く
けがをするおそれがあります。

プラグを
抜く



カッターは鋭利なので、直接手を触れない
けがをするおそれがあります。

接触禁止

お願い

ボトル（ステンレス容器）を直接火にかけたり、電子レンジで加熱したり、傷つけたり、無理な力をかけたり、硬いものにぶつけないでください

破損する原因になります。割れや欠けが発生したら、すぐに交換してください。

タンクの中に水以外のものを入れないでください
(湯、牛乳、コーヒー、アルカリイオン水など)
故障や、ふきこぼれの原因になります。

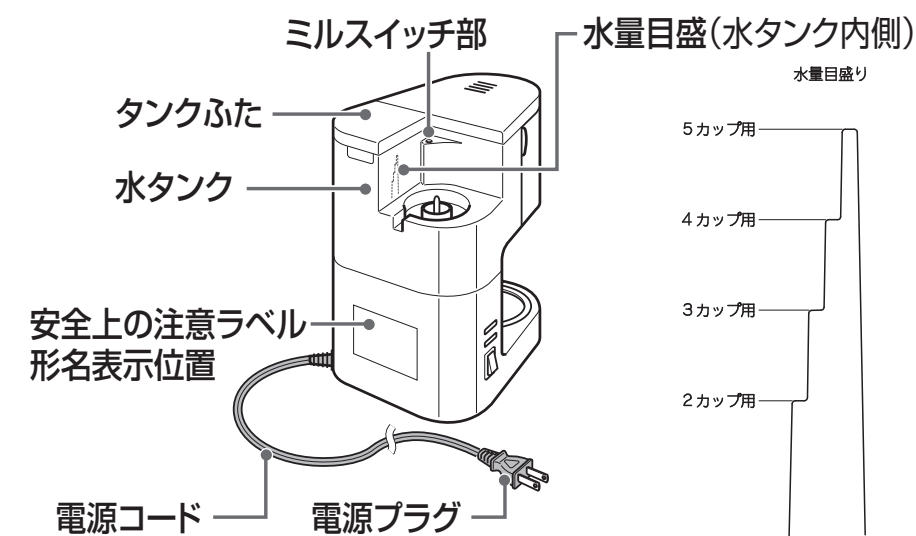
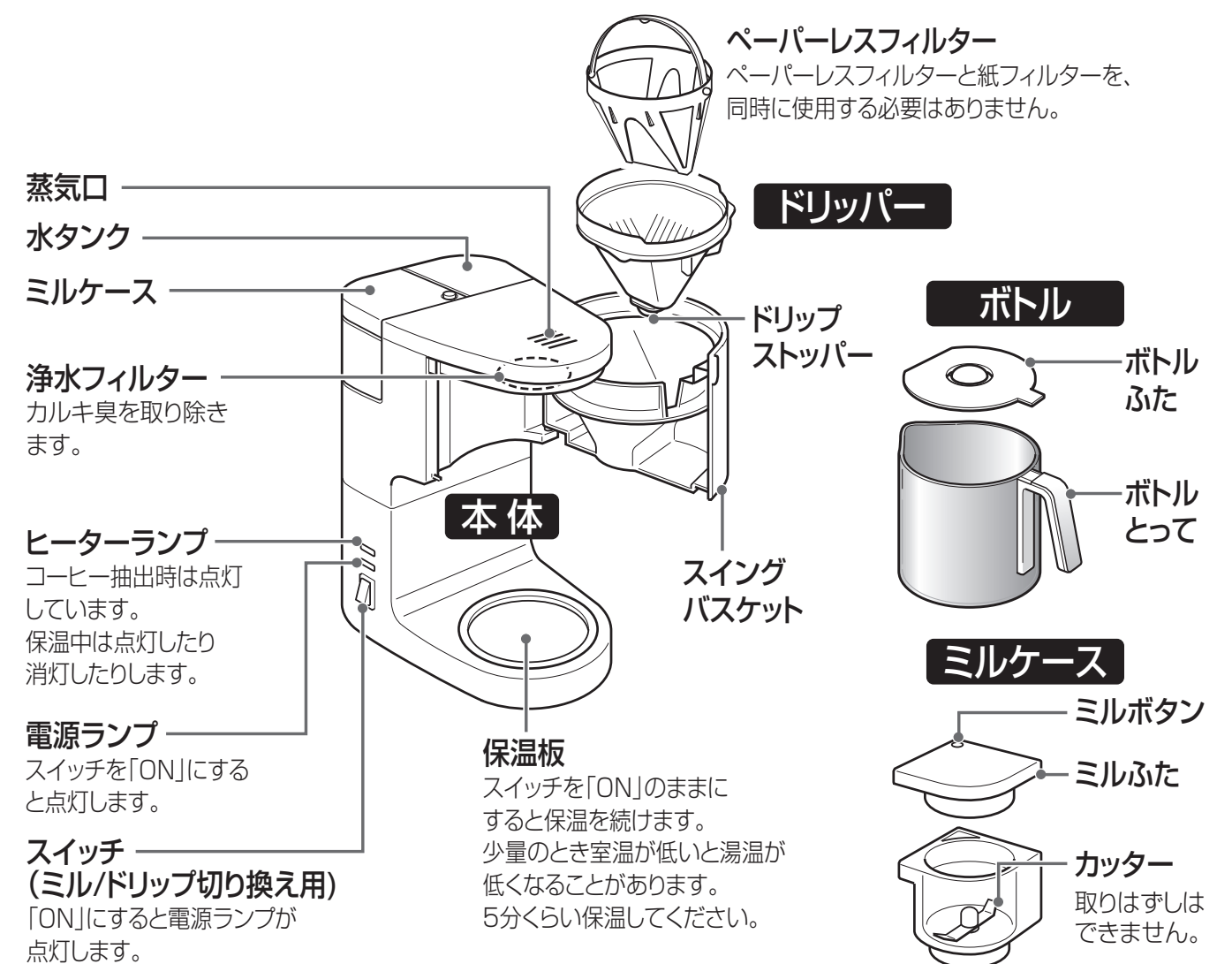
本体にふきんなどをかぶせないでください
本体の上にふきんなどをかぶせると、本体の変形の原因になります。

タンク内に熱湯を入れないでください
故障・変形の原因になります。

ミルの連続使用・カラびき・カラだきをしないでください
故障の原因になります。

ミルケースでコーヒー豆以外はひかないでください
故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき



付属品

紙フィルター5枚



計量スプーン1個
(すり切り約8g)



ミルケースのはずしかた

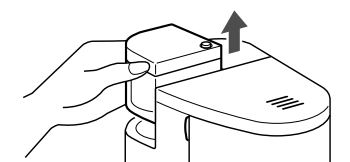
⚠ 注意



接触禁止

ミルケースに手を入れない
内部の刃でけがをすることがあります。

ミルケースを持って、上に持ち上げる。取り付けるときはミルスイッチ部にミルボタンを合わせてセットする。



正しい使いかた

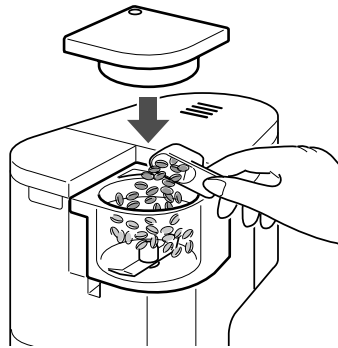
- 初めてお使いになるときや、長時間お使いにならなかったとき、ボトル内に黒い粉が混じることがあります。浄水用の活性炭ですが無害であり、使用上差しつかえありません。が、しだいに少なくなります。
- 使いはじめはプラスチックのにおいがすることがあります

(つづく)

コーヒー豆をひく

1 ミルケースにコーヒー豆を入れ、ミルふたをする

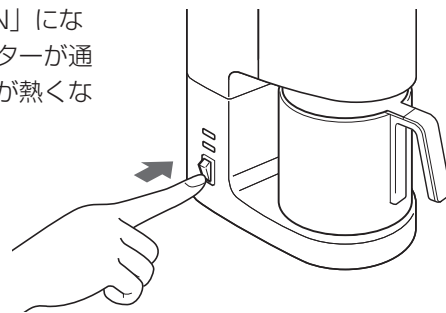
- 計量スプーンすりきり 5 杯をこえるコーヒー豆を入れないでください。ミル用モーターが故障する原因になります。
- ミルふたはしっかりしめてください。ミルふたがあいていると、豆が飛び散ります。



コーヒー豆の量 (計量スプーンすりきり)	2 杯 (約 16g)	3 杯 (約 24g)	4 杯 (約 32g)	5 杯 (約 40g)
できあがりカップ数	2 カップ	3 カップ	4 カップ	5 カップ

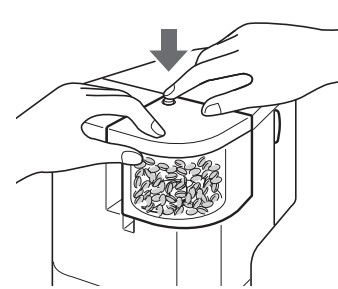
2 スイッチを「OFF/ ミル」にして、電源プラグを差し込む

- スイッチが「ON」になっているとヒーターが通電され、保温板が熱くなります。



3 ミルふたを手で押さえ、ミルボタンを約 10 秒間押して豆をひく

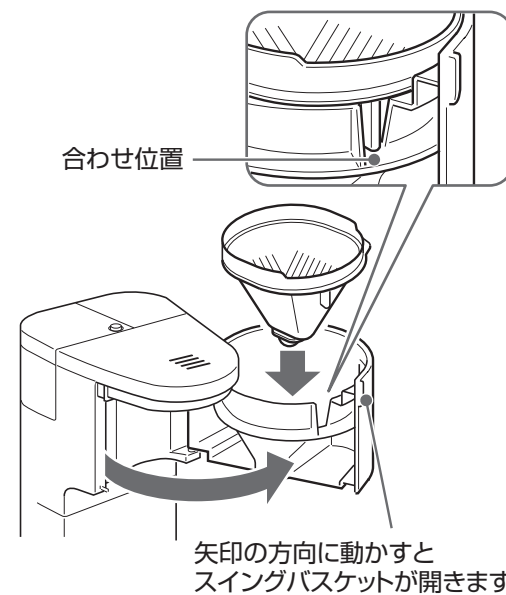
- 「約 10 秒」は中びきのめやすです。ミル時間は、豆の種類やお好みにより加減してください。
- スイッチが「ON」になっていると、ミルボタンを押しても、コーヒー豆はひけません。
- ミルボタンを押し終わってしばらくは、中のカッターが回っています。完全に止まってから、ミルふたをあけます。
- 20 秒以上ひかないでください。微粒が多くなり、紙フィルターやペーパーレスフィルターが目づまりして、コーヒーがあふれることがあります。



※豆をひいたとき、本体にコーヒー粉が付くことがありますが異常ではありません。ふき取ってください。

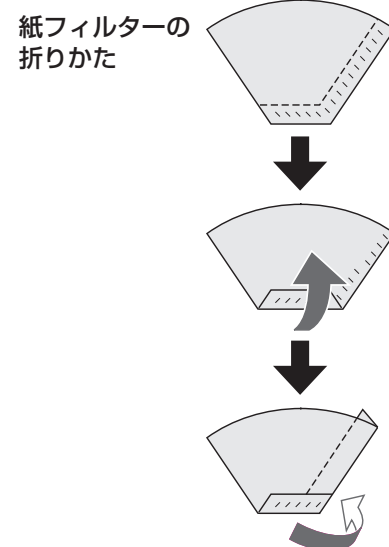
ドリッパーを準備する

1 ドリッパーをスイングバスケットにセットする



2 ドリッパーに紙フィルター(またはペーパーレスフィルター)をセットする

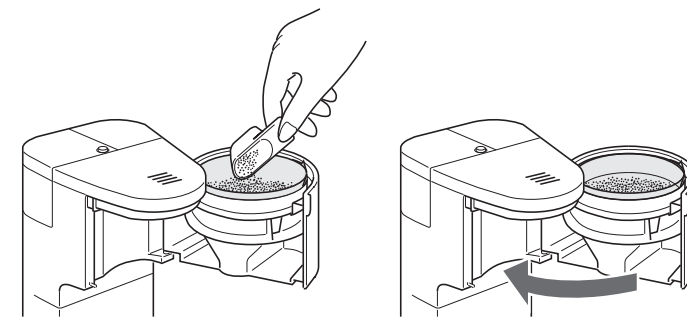
- 紙フィルターの端を図のようにミシン目にそって折り、ドリッパーに合うようにはめ込みます。
- 紙フィルターを購入するときは、市販の 1 × 2、102 または 4 カップ用をお求めください。
- 紙フィルターとペーパーレスフィルターを、同時に使用しないでください。
- ペーパーレスフィルターは、必ずドリッパーの中にセットしてご使用ください。



コーヒー粉と水を入れる

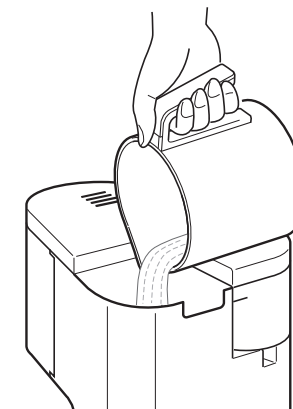
1 フィルターをセットしたドリッパーにひいた粉を入れ、スイングバスケットをセットする

- コーヒー粉はかたまりをほぐして均一に入れます。
※市販のコーヒー粉を使うときは、紙フィルター用中びき粉を使ってください。コーヒー粉の使用量は、5 ページのコーヒー豆の標準使用量と同じです。



2 水タンクに水を入れ、タンクふたをかぶせる

- 水タンクに水を入れるときは、付属のボトルで入れてください。
- タンク目盛の 5 カップを超える水は入れないでください。



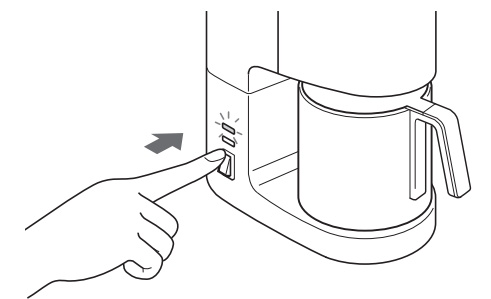
3 ボトルにボトルふたをかぶせ、保温板の上にのせる

- ボトルふたは必ずかぶせてください。

・ボトルふたがないとドリップストッパーが開かず、ドリッパーからコーヒーがあふれます。

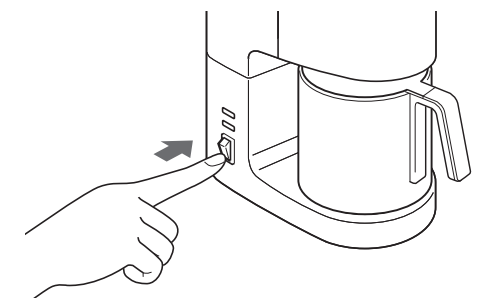
コーヒーを抽出する

1 スイッチを「ON」にする



- 約 40 秒～ 60 秒で浄水フィルターから湯が出はじめます。
- 通電中は、水のつぎ足しをしないでください。
- 途中で抽出を中止するときは、スイッチを「OFF/ ミル」にしてください。

2 抽出が終わったらスイッチを「OFF/ ミル」にして、コーヒーを注ぐ



- 強い噴出が数回あったあと、1 分後ぐらいででき上がりです。
- ヒーターランプが消えてからボトルをはずしてください。
- ご使用後はスイッチを「OFF/ ミル」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ペーパーレスフィルターをご使用の場合、ボトルの底にコーヒー粉の微粒が出ますが異常ではありません。

正しい使いかた (つづき)

保温するとき

スイッチを「ON」のままにしておく

- 保温中は、ヒーターランプが点灯したり消灯したりします。
- 長時間保温すると、風味が悪くなります。早めにお召し上がりください。

続けてコーヒーを作るとき

本体が冷めるまで（約 5 分間）待って、「正しい使いかた」の手順に従って作ります。

- 抽出終了後すぐに水を入れると、ヒーターが熱くなっているため、浄水フィルターから蒸気が噴出します。
- 続けてコーヒーを作るときは、本体やスイングバスケットの水滴をふきとってからお使いください。

部品について

※ご購入の際は、本体に記載されている形名をお確かめのうえお求めください。
※ペーパーレスフィルターは消耗品です。破れたり目づまりしたときは、交換（有償）してください。

浄水フィルター（消耗部品）

部品コード	02302001
-------	----------

1 日 1 回のご使用で約 2 年が目安です。
浄水効果が少なくなりましたら交換してください。

ペーパーレスフィルター

部品コード	02302301
-------	----------

コーヒー粉の標準使用量と
でき上がり時間

- コーヒー粉は紙フィルター用中びき粉を使用してください。

カップ数	コーヒー粉の量 (計量スプーンすり切り)	できあがり時間 (室温 20℃)
2 カップ	2 杯 (約 16g)	約 5 分
3 カップ	3 杯 (約 24g)	約 7 分
4 カップ	4 杯 (約 32g)	約 9 分
5 カップ	5 杯 (約 40g)	約 11 分

お買い上げの販売店でお買い求めください

ボトル（ボトルとって付き）

部品コード	02302300
-------	----------

破損や変形した場合お求めください。

お手入れのしかた

警告

-  本体は水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

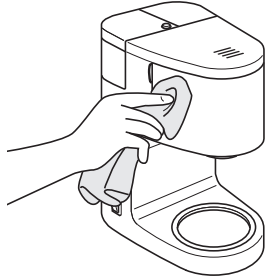
注意

-  お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの原因になります。

- お願い ●みがき粉やたわし、ベンジン・アルコール・シンナー、化学ぞうきん、住宅用・住宅家具用合成洗剤、カビ取り用洗剤などは使わないでください。故障や変形の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使わないでください。故障や変形、割れの原因になります。

本体

- 台所用中性洗剤を浸した布を固くしぼってふき、洗剤が残らないように乾いた布でふきとってください。
- 本体を保管するときは、ドリッパーが終わったあと 2 ～ 3 分、空のまま通電し本体内部の水を抜いてください。



ミルケース・ミルふた

注意

-  ミルケース内のカッターは鋭利なので、直接手を触れない
けがをするおそれがあります。

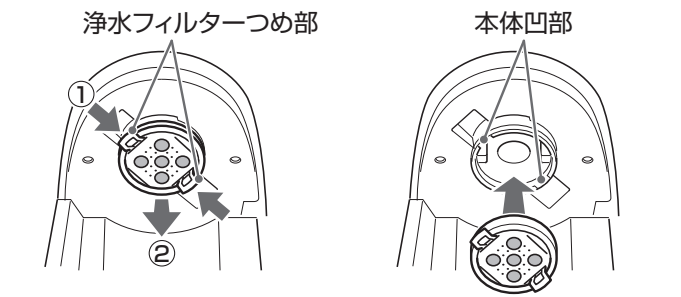
乾いたふきんでコーヒー粉をふき取ります。

浄水フィルター

月に 1 回程度水ですすいでください。
水質により、水あかや汚れが付くことがあります。

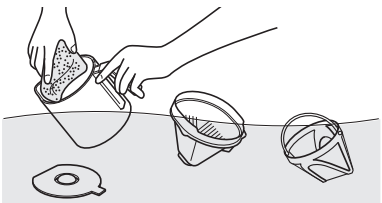


- 取りはずしかた ①浄水フィルターのつめを指でつまんで、②引き出してはします。
- 取り付けかた 取りはずしたときと逆に確実に取り付けてください。



ボトル・ボトルふた・ドリッパー・ペーパーレスフィルター

台所用中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で軟らかいスポンジなどで洗い、洗剤分が残らないようによくすすいでください。
コーヒー抽出後ボトル内底面に虹色のシミがでることがあります。このようなときやボトルの内側が汚れたときは計量スプーン 2 杯のクエン酸と熱湯をボトルに入れ、約 12 時間放置して汚れを落とした後、ぬるま湯でよく洗浄してください。



故障かな？と思ったとき

修理サービスを依頼する前に次のことをお調べください。

このようなとき	お調べいただくこと	処置のしかた
コーヒーが抽出 されない	●電源プラグがコンセントに差し込んで ありますか。 ●スイッチが「OFF/ ミル」になっていま せんか。 ●水タンクに水は入っていますか。 ●コーヒーの粉が細かすぎませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでく ださい。 ●スイッチを「ON」にしてください。 ●タンクに水を入れてください。 ●中びきで抽出してください。
コーヒーがあふれて抽出で きない	●コーヒーの粉を多く入れていませんか。 ●タンク目盛りの5を超える水を入れて いませんか。 ●コーヒーの粉が細かすぎませんか。 ●ペーパーレスフィルターが目づまりして いませんか。	●正しい分量で抽出してください。 (→5 ページ) ●水の分量を守ってください。 ●中びきで抽出してください。 ●ペーパーレスフィルターの洗浄をするか、 新しいものに交換してください。
コーヒーの粉が大量に ボトルの底にたまる	●ペーパーレスフィルターが破れていませ んか。	●ペーパーレスフィルターを新しいものに 交換してください。
抽出時間が長い、 抽出量が少ない	●コーヒーの粉を多く入れていませんか。 ●ミネラルウォーターなどカルシウム分の 多い水を使用していませんか。 ●水タンクにお湯を入れて使用していませ んか。	●正しい分量で抽出してください。 (→5 ページ) ●本体内部の水パイプに水あかが溜まって いる恐れがあります。 ●タンクや本体内部が変形している恐れが あります。 ※お買い上げの販売店に修理をご相談く ださい。
ボトルをはずすとコーヒー がもれて、保温板にたまる	●抽出の途中ではありませんか。	●抽出が終わるまでボトルを保温板からは ずさないでください。
ミルが回らない	●電源プラグがコンセントに差し込んであ りますか。 ●スイッチが「ON」になっていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでく ださい。 ●スイッチを「OFF/ ミル」にしてください。

仕 様

電 源		100V 50－60Hz 共用			
外 形 寸 法		幅 174mm ×奥行 276mm ×高さ 301mm			
質 量		約 2.3kg			
ドリ ッ プ	定 格 消 費 電 力	550W	ミ ル	消 費 電 力	100W
	定 格 容 量	5 カップ 690ml		容 量	40g (5 人分)
	温 度 ヒ ュ ー ズ	192℃・216℃		定 格 時 間	30 秒

この製品は日本国内用に設計されているため、海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

株式会社 良品計画	東芝生活家電ご相談センター
お客様室 フリーダイヤル 0120-14-6404	フリーダイヤル 0120-1048-76
平日 10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00	受付時間：365日 9:00～20:00
	携帯電話・PHSなど 022-774-5402（通話料：有料）
	FAX 022-224-6801（通信料：有料）
●良品計画「お客様室」は株式会社良品計画が運営しております。 ●お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。 ●利用目的の範囲内で、当該製品に関連する株式会社良品計画や東芝グループ会社、協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。	

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の11ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、消耗部品は保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- このミル＆ドリップ コーヒーメーカーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

9ページに従ってお調べいただき、なお異常があるときは、お使いになるのをやめ、スイッチを「OFF/ ミル」にして、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は.....	■修理料金のしくみ.....
保証書の規定に従って、販売店が修理をさせていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。	修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。
■保証期間が過ぎているときは.....	技術料
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。	故障した商品を正常に修復するための料金です。
	部品代
	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年 月 日
	お買い上げ店名	電話 () -



愛情点検

●長年ご使用のコーヒーメーカーの点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- 本体が異常に熱い。
- コードや電源プラグが異常に熱い。
- コゲくさいにおいがする。
- スイッチのランプが点灯中、コードを動かすとランプが消えることがある。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、スイッチを「OFF/ ミル」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。